

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分
 【発行日】平成22年5月27日 (2010.5.27)

【公開番号】特開2007-293334(P2007-293334A)
 【公開日】平成19年11月8日 (2007.11.8)
 【年通号数】公開・登録公報2007-043
 【出願番号】特願2007-102893(P2007-102893)
 【国際特許分類】

G 0 3 G 21/14 (2006.01)

B 4 1 J 29/38 (2006.01)

H 0 4 N 1/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 3 G 21/00 3 7 2

B 4 1 J 29/38 Z

H 0 4 N 1/00 1 0 8 M

【手続補正書】

【提出日】平成22年4月8日 (2010.4.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

文書処理用画像再生装置であって、
 シートを供給する入力ユニット (2 2) と、
処理された文書を受ける出力ユニット (2 3) と、
前記出力ユニットに前記入力ユニットからのシートを処理速度で搬送するシート搬送シ
ステム (2 7) と、

シート処理システム (2 6) であって、前記入力ユニットからシート処理システム (2
6) を通過して前記出力ユニットにシートが搬送されている間に前記シートに画像パター
ンを付与するシート処理システム (2 6) と、

制御ユニット (1 2) とを含み、

前記シート処理システム及び前記シート搬送システムは、正規処理速度を含む処理速度
範囲内で、連続的に変化可能な処理速度で動作するように構成され、前記シートは、前記
処理速度範囲の全体を通して、前記処理速度から独立して、固定された正規シート距離及
び固定された正規文書品質で処理され、

前記制御ユニットは、動作条件に応じて前記処理速度範囲内の処理速度を選択し、現在
の処理速度から前記選択した処理速度へと、印刷処理を中断することなく、前記処理速度
を調整するように構成されていることを特徴とする、装置。

【請求項 2】

前記制御ユニットは、一の処理速度から他の処理速度に前記処理速度を徐々に調整する
ように構成される、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

前記制御ユニットは、第 1 の動作条件に応じて、前記正規処理速度よりも高い前記処理
速度を選択するように構成される、請求項 1 又は 2 に記載の装置。

【請求項 4】

前記制御ユニットは、第 1 の動作条件に応じて選択された期間だけ前記正規処理速度よ

りも高い前記選択した処理速度を維持するように構成される、請求項 3 に記載の装置。

【請求項 5】

前記第 1 の動作条件は、ジョブ設定、タイミング、ページカウント若しくはセンサ信号を含む、請求項 3 又は 4 に記載の装置。

【請求項 6】

前記制御ユニットは、実際のジョブサイズに依存しない所定の生産性でジョブを実行するように、増加した処理速度の期間を決定するように構成される、請求項 3 に記載の装置。

【請求項 7】

前記第 1 の動作条件は、高優先度のジョブを検出すること、若しくは、先のジョブが処理されている間に、処理されるべき割り込みジョブを検出することを含む、請求項 3 に記載の装置。

【請求項 8】

前記第 1 の動作条件は、処理モードを含み、前記処理モードに応じて前記より高い処理速度を選択する、請求項 3 に記載の装置。

【請求項 9】

前記処理モードは、両面印刷を含み、前記制御ユニットは、当該装置を、増加した処理速度で動作させ、前記出力ユニットに対して許容可能となるように、処理タイミングを調整する、請求項 8 に記載の装置。

【請求項 10】

前記制御ユニットは、第 2 の動作条件に応じて、前記正規処理速度よりも低い前記処理速度を選択するように構成される、請求項 1 又は 2 に記載の装置。

【請求項 11】

前記第 2 の動作条件は、定着器温度若しくは利用可能なエネルギー源である動作パラメータを含む、請求項 10 に記載の装置。

【請求項 12】

前記制御ユニットは、前記出力ユニットの仕上げパラメータを検出すると共に、前記仕上げパラメータに応じて前記処理速度及びタイミングを調整するように構成される、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 13】

前記制御ユニットは、増加した処理速度を初期的に選択し、次いで、前記出力ユニットの必要なシート受け入れ速度まで前記処理速度を低減するように構成される、請求項 12 に記載の装置。

【請求項 14】

文書処理用画像再生装置の制御方法であって、

前記装置は、

シートを供給する入力ユニットと、

処理された文書を受ける出力ユニット(23)と、

前記出力ユニットに前記入力ユニットからのシートを処理速度で搬送するシート搬送システム(27)と、

シート処理システム(26)であって、前記入力ユニットからシート処理システム(26)を通過して前記出力ユニットにシートが搬送されている間に前記シートに画像パターンを付与するシート処理システム(26)とを含み、

当該方法は、

前記シート処理システム及び前記シート搬送システムを、処理速度範囲内で連続的に変化する処理速度で動作させつつ、前記処理速度範囲の全体を通して、前記処理速度から独立して、固定された正規シート距離及び固定された正規文書品質で前記シートを処理するステップと、

動作条件に応じて前記処理速度範囲内の処理速度を選択するステップと、

印刷処理中に、現在の処理速度から前記選択した処理速度へと前記処理速度を調整する

ステップとを含むことを特徴とする、方法。

【請求項 15】

一の処理速度から他の処理速度に前記処理速度を徐々に調整するステップを更に含む、請求項 14 に記載の方法。

【請求項 16】

第 1 の動作条件に応じた制限された期間だけ正規速度よりも高い処理速度まで前記処理速度を徐々に調整するステップを更に含む、請求項 14 又は 15 に記載の方法。

【請求項 17】

第 2 の動作条件に応じて正規速度よりも低い処理速度まで前記処理速度を徐々に調整することを含む、請求項 14 又は 15 に記載の方法。